

布川とは？

新潟県十日町市松之山にある小さな集落の集まり、それが布川地区です。藤倉、中尾、東川、上蝦池、下蝦池、五十子平、坪野、赤倉、東山の9集落があり、人口約250人、世帯数約110、高齢化率約55%（2018年4月現在）で、過疎化、高齢化が進行しています。しかし、そんな布川にはたくさん魅力が詰まっています。夏は緑に、冬は雪に囲まれ、美味しいお米や野菜、山や田んぼに住む生き物達、美しい棚田の風景、それらと生活を共にするあたたかい人々など……布川は、本物の美味しいお米の味と人の心の深さを感じられる、かけがえのない場所です！

布川と女子大生

東京都日野市にある実践女子大学。

私達実践女子大生が縁あって

布川を初めて訪れたのは、

第6回大地の芸術祭が開催された2015年の夏休みの

「きっと一度だけ来て終わりなんだろうな」

とっていました。

でも、その後も布川の方々は

私達を快く迎え入れて下さり、

定期的に布川を訪れるようになりました。

布川は、私たちにとって

何度でも帰りたくなる

自分をリセットできる

行く度に人間的な成長が実感できる

そんな大切な場所だと感じています。

Information

布川ステキスポット



- ① 棚田アート
- ② 朝日山公園
- ③ 絶景スポット
- ④ 十二神社
- ⑤ 鏡が池
- ⑥ 茅葺屋根
- ⑦ 布川カフェ (東川ハウス)
- ⑧ 最後の教室
- ⑨ 布川防雪管理センター
- ⑩ 藤倉ハウス
- ⑪ 下布川コミュニティセンター

布川へのアクセス

- 電車…上越新幹線 越後湯沢駅下車
→ほくほく線 (北越急行) まつだい駅下車 車で20分
- 車……関越自動車道 塩沢石打ICよりR353経由 (40分)

交流体験施設

「東川ハウス」「藤倉ハウス」

山菜取り、田植え、稲刈り体験、布川米の販売は下記の布川地区協議会事務局までお問い合わせください。

周辺の観光スポット

- 藤倉ハウス → 実践女子大生の活動拠点。たくさんの思い出が詰まった第二の家です！
- 越後松之山「森の学校」キョロロ(里山科学館) → 地元野菜や山菜を使った料理は絶品！
- 美人林(キョロロ周辺。美しいブナ林) → 春夏秋冬様々な表情が美しい！
- 「マリア観音」(マリア+観音の不思議な像) → 昔の宗教事情が伝わってきます…
- 大地の芸術祭アート作品「夢の家」 → どんな夢を見るのでしょうか？
- 棚田風景「留守原の棚田」 → 秋の紅葉と共に見ると、また格別な風景が！
- 松之山温泉街「むこ投げ薬師堂」「不動滝」「湯やぐら」 → 婿を投げつけて結婚を祝う？
- 松之山温泉 → 日本三大薬湯 開湯700年の歴史
- 市営温泉センター「鷹の湯」 → 農作業で疲れた体をいやすしてくれます！地元の方にもふれあえます！
- 「大棟山美術博物館」(坂口安吾ゆかりの地) → 偉人の暮らしを肌で感じてください。

2019年3月

発行：布川地区協議会 (新潟県十日町市松之山布川地区)

実践女子大学布川活性化プロジェクト(東京都日野市)

問合せ：布川地区協議会事務局 ☎090-3437-2652 (小野塚)

gensei@jissen.ac.jp (実践女子大学生生活科学部現代生活学科)

★このリーフレットの情報は、2018年1月現在のものです。

新潟県十日町市松之山

布川の魅力がここに

Nunokawa

「Reset & Brush up」
帰りたくなるふるさと

Presented by 実践女子大学

松之山の清水と厳しい自然が育てるお米！

布川米

新潟県十日町市松之山の布川で育てられているお米、
「布川米」の品種は、日本のお米の中でもダントツの
美味しさを誇る魚沼産コシヒカリ。
そんな布川米の魅力を、女子大生目線で紹介します！



一布川米調査記録一

味はとても甘く、噛めば噛むほど甘さが深まる！
炊いた米の表面はツヤツヤ！

美味しさのヒミツ

- 粘土質の土と、腐葉土の養分をたっぷり含んだ雪溶け水！
- 昼夜寒暖差のある布川では、気温が低いと栄養を蓄えようとするお米を作るのに最適！
- 一株当たりの穂の数を少なくし、未熟米がでないようにしている！

布川米生産者の声！

自分達が作ったお米を
食べてくれる人がいること。
そのお米を食べて美味しいと
言ってくれることが一番幸せです！

費用も手間もかかりますが、
美味しいお米を作るため、
昔は天日干しをしていました！

一布川と日野をつなぐ一

私達にとって布川は「自分をリセットさせ、成長させる場所」です。自然に囲まれた、何の無駄もない布川では、時間と心にゆとりができ、自分をリセットさせることができます。また、地元の方から生きる知恵、人と支え合い生きることの大切さなどを教わり、必要最低限のものを使って暮らすため、自分を成長させることができます。布川と日野を繋ぎ、都会の人々、日野の人々に、心と体にゆとりを持ってもらえたら、と思っています。

「心を豊かに体をキレイに」布川米

心を豊かに

米作りは一年かかる大仕事の人手も体力も知識も必要不可欠！

だからこそ！

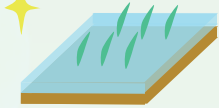
米作りを通して人との深い繋がりを
持つことができます！
その場所がいつの間にか自分の
ふるさとになります！
米作りを共にした人々は、田舎の人々
だからこそ持っている知識や
礼儀などを教えてくれます。
いわば、第二のお父さんお母さん
おじいちゃんおばあちゃんができる
ということなんです！

地元の方との農作業は
とても楽しいよ

体をキレイに

お米作りには体力が必要の
広い田んぼで作業すれば、
運動不足も解消されます！
普段運動の習慣がない大学生
にはありがたい機会でした！

田んぼに入ると、田んぼの
泥のおかげで肌がキレイ
になります！
泥で汚れるのではなく、
キレイになりました！



秘話！布川と東京多摩地区の深い関係

日野市が誇るクラフトビール「TOYODAビール」を
現在生産している石川酒造（東京都福生市）に、
松之山の農家から冬場の出稼ぎに来ていたという
古い記録があります。



秋の収穫祭
オクトーバーフェスト@日野
布川トピックショー開催

まつおすめ
地元の方と作った
お米を学園祭で
販売しました！
まつお松之山
おすめ実践女子大生

大雪！

常磐祭

冬の布川は毎年2m以上の雪が積もります。
沢や井戸の温かい水を使い雪を溶かしたり、
ストーブとこたつを大きなホースで繋ぎ、
ストーブの温風をこたつに送って電気代を節約
したり…。長年この雪国で暮らしてきたから
こそ、布川の人々は、冬の雪と折り合う知恵
を持っているのです！
私達もスノーシューを履いて雪の上を歩く体
験をしましたが、想像以上に難しく、雪国で
暮らす大変さを思い知りました…！

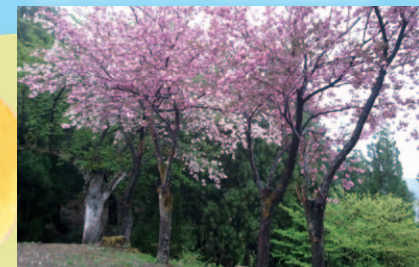
布川ステキスポット

「季節ごとに色が変わる！」



1 棚田アート
東京にあるお店「おひつ膳 田んぼ」の
棚田アート📍

「山の上でヒミツのお花見会…」



2 朝日山公園
春には綺麗な桜が咲くお花見ポイント*
足下の草花と景色もきれいです！

「夕暮れ時が最高！！」



3 絶景スポット
棚田風景の中でもイチオシのスポット。
緑のコントラストがきれいです！

「神秘的な雰囲気につつまれる…」



4 十二神社
昔お神楽などの祭りが行われていた、
地元の人に愛される神社。

「親子の悲しい秘話とは…」



5 鏡が池
万葉集の歌人、大伴家持ゆかりの地。
日本二大伝説の一つ「松山鏡」の地…？

「昔のお家にタイムスリップ！」



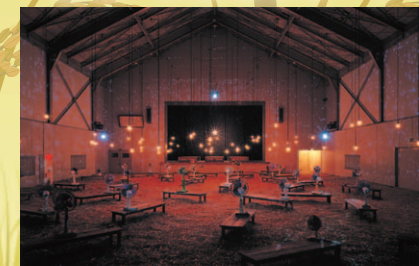
6 茅葺屋根
布川に残る唯一の茅葺屋根の古民家。
大地の芸術祭の舞台にもなりました。

「布川の食材が楽しめる！」



7 布川カフェ（東川ハウス）
大地の芸術祭では、地元のお母さん方の
手作り料理が食べられるかも？

「最後」の意味とは…」



8 最後の教室
クリスチャン・ボルタンスキーとジャン・カルマン
による作品。地元の人にとって心の拠り所と
なっています。

photo by H.Kuratani

番号は裏表紙の地図に対応しています。

布川×実践 活動2018年

田んぼの用水路や
道の掃除を行う。



カラオケ
盆踊り大会



稲刈り

山菜採り

田植え

道普請

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月～3月

布川米の販売や山菜採り、田植え、稲刈りなどの体験の窓口は、布川地区協議会事務局で対応しています！